

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
320220	XZY2320220			国際学部国際文化学科	専門	選択必修	3年
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択必修	3年
ロシア語 4 bA	神長 英輔	1	前期	情報文化学部情報文化学科	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×

授業目的

高度な語学運用能力の習得をめざし、ロシア語の基礎の文法のうち、発展的な内容のを学びます。

作文や精読を通じて語法を習得し、語彙を増やします。
学んだ知識を活かして中級水準の作文や発話を試みます。

各回毎の授業内容

第 1 回

【授】教科書第 32 課 その 1

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 2 回

【授】第 32 課 その 2

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 3 回

【授】第 33 課 その 1

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 4 回

【授】第 33 課 その 2

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 5 回

【授】第 34 課 その 1

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 6 回

【授】第 34 課 その 2

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 7 回

【授】第 35 課 その 1

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 8 回

【授】第 35 課 その 2

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 9 回

【授】第 36 課 その 1

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 10 回

【授】第 36 課 その 2

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 11 回

【授】第 37・38 課 その 1

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 12 回

【授】第 37・38 課 その 2

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 13 回

【授】第 37・38 課 その 3

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 14 回

【授】第 37・38 課 その 4

【前・後】事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて 1 時間程度)

第 15 回

【授】総復習（第 32 課から第 38 課まで）および総復習テスト

【前・後】総復習テストのため、今期の範囲をすべて復習しておいてください。

第 16 回

【授】（定期試験はおこないません）

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							25
宿題・授業外レポート							25
授業態度・授業への参加							
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							50

定期試験はおこないません。

中間テストと最終回に実施する総復習テストを主な評価の対象とします。

課題の消化を確認するために、小テスト（筆記・暗唱）を隨時おこない、成績評価の目安とします。

小テストと中間テストの結果については、授業で隨時解説・講評します。

教科書参考書

教科書はこれまで使ってきた佐藤純一『NHK新ロシア語入門』NHK出版
(CD付き)です。

このほか、必要に応じて補習教材・課題を配布し、これも中間テストと総復習テストの範囲とします。

受講に当たっての留意事項

・出席が極めて重要です。できるだけ欠席しないよう努めてください。
欠席分の挽回は相当の努力を要します。

・この授業は予習・復習が不可欠です。
授業時の指示にしたがって必ず予復習してください。

・小テストの内容は隨時指示します。

・小テストと補習教材、課題の内容から中間テスト・総復習テストを出題します。

学習到達目標

・教科書の基本例文を完全に習得すること。

・教科書の読本教材（テキスト部分）を自在に読めるようになること
(文意を理解し、音読できること)。

・ロシア語の基礎的な語彙を増やすこと。

- ・簡単なロシア語でやや複雑な内容を表現（話す・書く）できるようになること。
- ・ロシア語学習の楽しさを実感すること。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習